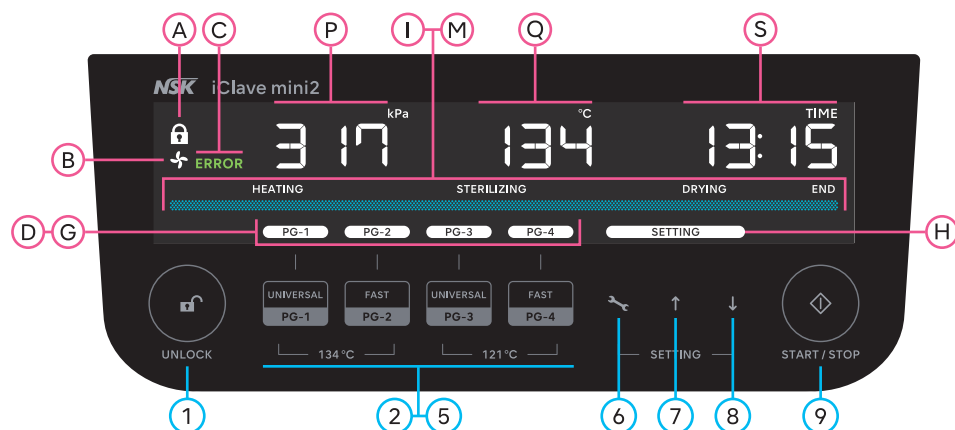




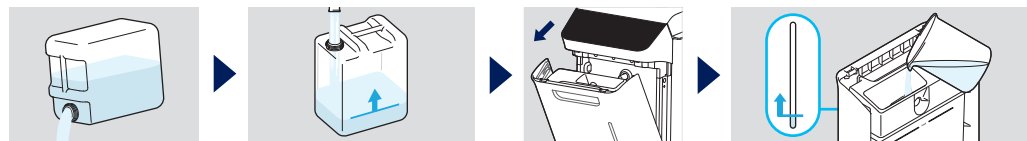
操作パネル (取扱説明書: 4-2-2 操作パネル)



A	インターロック時に表示	1	UNLOCKキー	1秒長押しで、インターロックの解除
B	送風ファン作動時に表示	2-5	滅菌プログラムの選択キー	滅菌プログラムの選択 ※詳細は「操作方法」参照
C	エラー発生時に表示	6	SETTINGキー	3秒長押しで、セッティングモードへの移行 ※各種設定の変更
D-G	選択中の滅菌プログラムを表示	7	UPキー	セッティングモード時の設定値を上げる
H	セッティングモード時に表示	8	DOWNキー	セッティングモード時の設定値を下げる
I-M	各工程の進行状況	9	START/STOPキー	1秒長押しで、滅菌の開始 3秒長押しで、滅菌の中止
P	圧力(絶対圧) [kPa]			
Q	温度 [°C]			
S	滅菌完了までの残り時間			

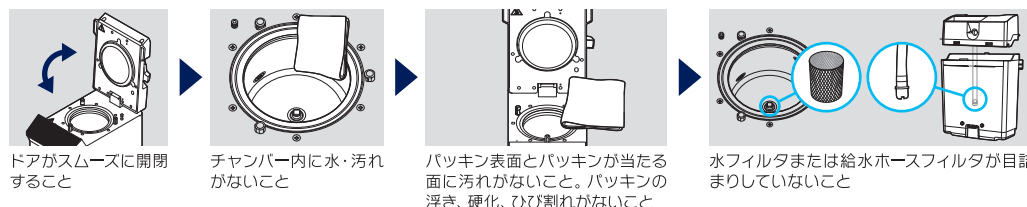
使用前の準備 (取扱説明書: 5 使用前の準備)

取扱説明書に従い、まず右記の作業を済ませておく(ユニット本体の設置、電源コードの接続、排水タンクの接続/設置、動作確認)

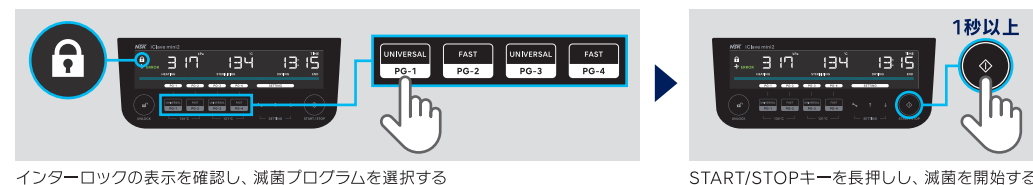
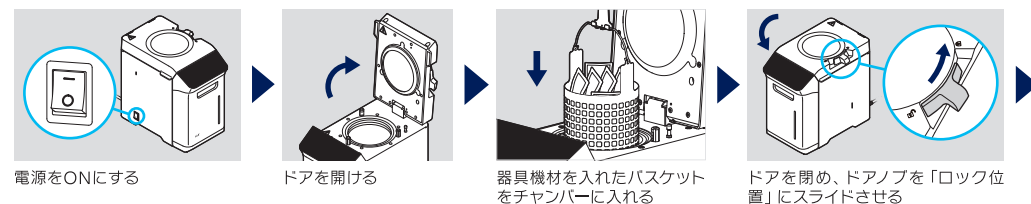


お知らせ: 給水タンクのMAXラインまで水を入れた場合、4回分の滅菌を行うことができます

使用前点検 (取扱説明書: 5-7 使用前点検)



操作方法 (取扱説明書: 6 使用方法)



▼ 滅菌プログラム

キー	被滅菌物	温度	滅菌時間	送風乾燥時間
UNIVERSAL PG-1	滅菌バッグ(一重包装)にて包装された器具機材で主に金属の材質のもの	134℃	5分30秒	10分
FAST PG-2	未包装(滅菌後即時使用)の器具機材で主に金属の材質のもの	134℃	3分30秒	4分
UNIVERSAL PG-3	滅菌バッグ(一重包装)にて包装された器具機材で主に樹脂、ゴムを含む材質のもの	121℃	35分30秒	10分
FAST PG-4	未包装(滅菌後即時使用)の器具機材で主に樹脂、ゴムを含む材質のもの	121℃	30分30秒	4分

※滅菌(STERILIZING)工程の前に、加熱(HEATING)工程が8~24分かかります
※上記滅菌時間と送風乾燥時間は、工場出荷時の初期設定値の時間を示しています

▼ 滅菌完了後などドアを開ける場合



▼ 滅菌中に運転を中止させたい場合

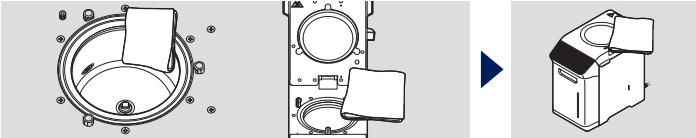


お手入れ (取扱説明書: 7-1 お手入れ)

必ず電源をOFFにし、お手入れする箇所が冷えていることを確認してから作業を行ってください

毎日

チャンバー内および
ユニット本体表面の清掃
チャンバー内が冷えて
いることを確認します



水を含ませた布で拭き取り、無水エタノール、または消毒用アル
コールを含ませた布で拭き取る(チャンバー内に残留した油分、汚
れ等を除去するため)

ユニット本体表面の汚れ
を水を含ませた布で拭き
取る

毎日

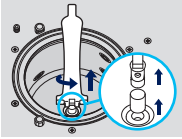
パッキンの清掃
チャンバー内が冷えて
いることを確認します



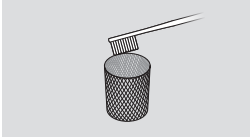
パッキンの汚れを水を含ませた布で拭き取ります
汚れが落ちない場合は消毒用アルコールを含ま
せた布で拭き取ります

毎日

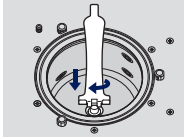
水フィルタの清掃
チャンバー内が冷えて
いることを確認します



水フィルタを取り外す



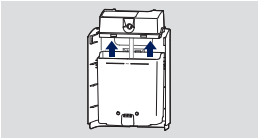
ソフトブラシなど(金属不可)で汚れ
を取り除く(超音波洗浄器使用可)



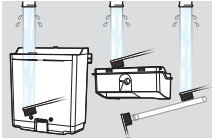
元に戻す

毎週

給水タンク・給水
ホースセットの
清掃
給水タンクを
取り外す



給水タンク蓋を取り外し、給水タンク
カバーから給水タンク本体を取り外す



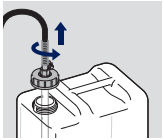
水で洗う。ソフトブラシなど
(金属不可)で汚れを取り除く



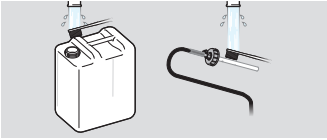
元に戻す

毎週

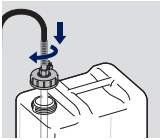
排水タンクの清掃
排水タンク、排水ホ
ースが冷えている
ことを確認します



排水タンクキャップ
セットを排水タンク
から取り外す



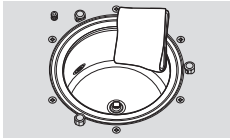
水で洗う。タンク内部は水を入れてよくすす
ぐ。ねじ部はソフトブラシなど(金属不可)で
汚れを取り除く



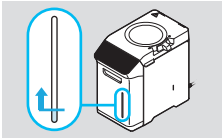
元に戻す

毎週

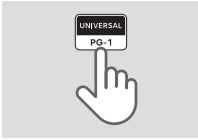
チャンバー内の油分、
汚れ等の除去
チャンバー内が冷
えていることを確
認します



無水エタノール、または消毒用
アルコールを含ませた布で拭き
取り、油分、汚れ等を取り除く



給水タンクに水が入っている
ことを確認する



チャンバー内に被滅菌物が
入っていない状態でPG-1
を選択し、空運転する

注意 チャンバー内を清掃する際は、レーヨン、ポリエステル系の布を使用してください。パルプ、綿系の布でチャンバー内を清掃した場合、チャンバー内に残った繊維が製品内部に侵入し、内部部品の目詰まりの原因になります。

消耗品の交換

取扱説明書「7-2 消耗品の交換」を参照してください

通知メッセージ (取扱説明書: 9-1 通知メッセージ)

通知メッセージ	内容	対処
OPEN DOOR	ドアを開けてください	電源スイッチON後、ドアを開けてください。 ※ ドアを開けたときに本製品では大気圧を確認しています。[参照「5-3 ドアの開け方」]
ATTACH TANK	給水タンクをセットしてください	給水タンクを再度セットして、水量ゲージの照明が点灯することを確認してください。
CHK WATER	給水タンクに水が入っているか確認してください	給水タンクに給水してください。
	被滅菌物が最大積載量を超えています	被滅菌物を最大積載量以下にしてください。[参照「5-7-3 被滅菌物の最大積載量の確認」]
	給水タンクから水が供給されていません	給水ホースフィルタが目詰まりしているため、給水ホースフィルタを清掃してください。 [参照: 「7-1-4 給水タンク、給水ホースセットの清掃(毎週)」]
		給水タンクが確実にセットされていない、または給水タンクが少し浮いているため、給水タンクを確実に押し込んでください。
		給水タンクに水が入っていて給水タンクが確実にセットされていても本メッセージが表示された場合は、以下の対処をしてください。 〈チャンバー内が汚れている場合〉 チャンバー内の油分、汚れ等を取り除いてください。 [参照「7-1-6 チャンバー内の油分、汚れ等の除去(毎週)」] 再度CHK WATERが表示される場合は、2-3回繰り返します。 〈給水ジョイント用Oリングが破損および劣化している場合〉 給水ジョイント用Oリングを交換してください。
		給水タンク受けが確実にセットされていないため、給水タンク受けを確実にセットしてください。
LOCK DOOR	ドアを閉めてください	給水タンク受けが故障している可能性があります。販売店に修理を依頼してください。
DETACH TANK	給水タンクを外してください	ドアを開けてから動作を実行してください。

エラーコード (取扱説明書: 9-2 エラーコード)

故障、過負荷、断線、使用上の誤りなどにより異常が発生し、機器が停止した場合、操作パネルにエラーコードが表示されます
① エラーコードが表示された場合、下表を参照して対処してください
② 対処後もエラーが解消されない場合は、本製品の故障が考えられますので販売店まで連絡してください

エラーコード	エラーの内容	対処
E01 E02 E03 E04 E10 E22 E30 E31	システム異常	電源スイッチをOFFにし、10分後に電源スイッチをONにして、再度操作してください。 <E31が表示された場合>インターロックピンを2-3回押してください。
E05 E21	チャンバー内の圧力が低い	被滅菌物がドアに挟まっていないか確認してください。 パッキンに汚れ、変形がないかを確認してください。 チェックバルブが摩耗していますので、販売店に修理を依頼してください。
E06 E20	チャンバー内の圧力が下がらない	水フィルタが詰まっていないか確認してください。 排水ホースが詰まっていないか、折れ曲がっていないか確認してください。
E11	ヒーター温度、蒸気温度が低い	サーモスタットの解除をします。[参照「9-4 サーモスタットの解除」] チャンバー内に汚れが残っています。チャンバー内を清掃してください。[参照「7-1-1 チャンバー内、ユニット本体表面の清掃(毎日)」]。「通知メッセージ」のCHK WATERの「対処」を実施してください。サーモスタットが頻繁に作動する場合は、使用を中止して販売店に修理を依頼してください。 電源スイッチをOFF後に、再度ONにして、操作してください。 また、室温は10℃～40℃の範囲内で使用してください。

詳細は取扱説明書をお読みください。